

プロデュース
 園田聡 & 菊地マリエ


PrgNo.2019-005

Jsurrpまちづくりカレッジ 2019プログラム

「食が結ぶ都市と地方／生産と消費」

誰もが毎日楽しんでいる食事の時間。美味しいレストランの料理はもちろんのこと、近年は都市のファーマーズ・マーケットやWEBによる共同購入システムなどの新しい流通の形態も増加し、自宅でも様々な料理や食材を手にいれることができるようになりました。自由度の高い消費環境の中で、フェアトレードや産直による産地支援など、その消費行為自体にも意志を込めることで産業としての農林畜水産業を自分ごととして捉え、日本、そして世界の環境を身近に感じられるようになってきました。そのような時代の中で、今回は自分の食卓を産業・流通の視点で捉え直し、都市生活を豊かにするための持続可能な産業の在り方について考えます。

対象 都市計画プランナー、行政職員、農業事業者、流通事業者、学生・院生など、都市計画に関係や関心のある方すべてが対象

受講料 全5回 一般20,000円／会員12,000円／学生5,000円

◆Jsurrpまちづくりカレッジは、日本都市計画家協会の会員でない方も受講できます。

■プログラム(PrgNo.2019-005)日程

第1回	10月 4日(金) 19:00～21:00	講師:高野 哲矢 / 株式会社まちづくり小浜 日本都市計画家協会 理事
	鯖から始めるまちの魅力づくり ～食のまちづくり条例(小浜市)～	
第2回	10月21日(月) 19:00～21:00	講師:鈴木 美央 / O+Architecture (オープラスアーキテクチャー合同会社) 代表社員
	都市インフラとしてのマーケット ～マーケットでまちをかえる～	
第3回	10月28日(金) 19:00～21:00	講師:植原正太郎 / Urban Farmers Club 理事 NPO法人グリーンズ COO
	進化する都市農業のカタチ ～Urban Farmers Club～	
第4回	11月12日(火) 19:00～21:00	講師:本間 勇輝 / 美食倶楽部ネットワーク Founder 食べる通信リーグ 理事
	つくと食べるをつなぐコミュニティ実践編 ～食べる通信そして美食倶楽部～	
第5回	12月 6日(金) 19:00～21:00	講師:森 茜 / 農林水産省 林野庁経営課 福田 澤央 / 同 水産庁管理調整課 富士田通子 / 同 消費安全局消費者行政・食育課
	生産者と消費者が分かち合う農業 ～Community Supported Agriculture～	



プロデュース



園田 聡
(有)ハートビートプラン
日本都市計画家協会 理事



菊地 マリエ
公共R不動産
ディレクター

講師紹介

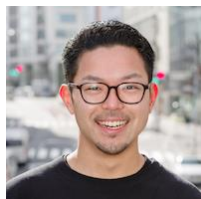


鈴木 美央 / O+Architecture (オープラスアーキテクチャー合同会社) 代表社員
1983年兵庫県神戸市生まれ。早稲田大学理工学部建築学科卒業。博士(工学)。設計事務所FOA(英国)、慶應義塾大学勤務を経て独立。設計と活用を両輪に、建築意匠設計、自治体のアドバイザー、マーケットの企画・運営、と建築に関わる業務を多岐に行う。二児の母でもあり、親と子の居場所としてのまちの在り方も専門とする。著書に「マーケットでまちを変える ～人が集まる公共空間のつくり方～(学芸出版社)」



高野 哲矢 / 株式会社まちづくり小浜・日本都市計画家協会理事

1984年茨城県小美玉市生まれ。2009年工学院大学大学院修士課程修了、株式会社都市環境研究所入社。景観・都市デザイン業務に従事。2018年福井県小浜市へ移住、地域DMOにて観光まちづくりに取り組む。



植原 正太郎 / Urban Farmers Club 理事・NPO法人グリーンズ COO

1988年4月仙台生まれ。親の仕事の都合で全国を転動しまくる幼少期を過ごす。新卒でSNSマーケティング会社に入社。2014年10月よりWEBマガジン「greenz.jp」を運営するNPO法人グリーンズにスタッフとして参画。2018年4月より理事に就任し、健やかな事業と組織づくりに励む。本業の傍ら、都会のど真ん中に畑をつくる「URBAN FARMERS CLUB」も展開中。サーキュラーエコノミー(循環型社会)勉強中。



本間 勇輝 / 美食倶楽部ネットワーク Founder・食べる通信リーグ 理事

富士通(株)入社後、2005年(株)ロケーションバリューの創業に携わる。2009年同社退社後、妻と2年間世界中をまわり、2011年10月帰国の後、HUGを創業。東北復興新聞、食べる通信、ポケットマルシェ立ち上げの後、現在はバスク地方に広がる「美食倶楽部」の日本展開に取り組む。六本木に店舗を運営しつつ、全国各地に美食倶楽部店舗をプロデュースしている。著書に『ソーシャルトラベル』『3years』



森 茜 / 農林水産省 林野庁経営課

福田 澤央 / 農林水産省 水産庁管理調整課

富士田通子 / 農林水産省 消費安全局消費者行政・食育課

日本が世界に誇る食文化の豊かさ・多様性を支える小規模農家・漁家の経営を、消費者である私たちが都心にいながら持続可能な方法で応援する仕組みをつくりたい。そして、消費者と生産者が繋がることで双方の暮らしを豊かにしたい。そんな思いから、欧米で盛んなCSA(Community Supported Agriculture)の日本での確立を目指す、農林水産省3年目・若手女子チーム。



日本都市計画家協会

千代田区神田小川町2-10 香取ビルアネックス2階

お申し込み方法

お申し込みはWebで「Peatix」,「まちづくりカレッジ」と検索の上、申し込みフォームに従ってお申し込み下さい。

2019年10月2日(水)
定員35名

締切



会場

City Lab TOKYO
中央区京橋3-1-1 東京スクエアガーデン6F
銀座線「京橋駅」直結、東京駅から徒歩8分
<http://tokyo-sg.com>

